

「豊中市立図書館評価システム」 評価表 リーディング項目

* 市区立の比較:日本の図書館2010統計と名簿
(社)日本図書館協会発行)人口30万以上の市区立の平均値(政令指定都市は除く)

空白=不明 0=ゼロ -=対象外 →=合計参照 ←=左に含まれる
典拠記号 1=豊中の図書館活動 2=各館からの聞き取り 3=業務統計 4=その他 5=図書館利用者アンケート調査

項目	年度	合計	全館	岡町	館外	庄内	庄内幸町	千里	野畑	東豊中	服部	高川	蛍池	典拠	市区立の比較	評価内容(客観的変化/方向性等)	H22評	
(1)経営・運営・管理状況に関する評価																		
1.図書館として適切な経営が行われているか。																		
人材育成による職員の能力・資質向上	内部職員研修(豊中市の主催(図書館主催のものを含む))																	
	回数	23年度(目標)	50															
		22年度(目標)	50															
		22年度	45		←	←	←	←	←	←	←	←	←	←				
		21年度	41		←	←	←	←	←	←	←	←	←	←				
		20年度	46		←	←	←	←	←	←	←	←	←	←				
		19年度	32		←	←	←	←	←	←	←	←	←	←				
	人数	23年度(目標)	400															
		22年度(目標)	400															
		22年度	464		←	←	←	←	←	←	←	←	←	←				
		21年度	440		←	←	←	←	←	←	←	←	←	←				
		20年度	247		←	←	←	←	←	←	←	←	←	←				
		19年度	119		←	←	←	←	←	←	←	←	←	←				
	達成度																	
	(受講者アンケート)	23年度(目標)	70%															
		22年度(目標)	70%															
		22年度	82%															
	外部職員研修(豊中市以外の主催)																	
	件数	23年度(目標)	45															
		22年度(目標)	40															
		22年度	43		←	←	←	←	←	←	←	←	←	←				
		21年度	26		←	←	←	←	←	←	←	←	←	←				
		20年度	24		←	←	←	←	←	←	←	←	←	←				
		19年度	36		←	←	←	←	←	←	←	←	←	←				
	人数	23年度(目標)	55															
	22年度(目標)	50																
	22年度	49		←	←	←	←	←	←	←	←	←	←					
	21年度	40		←	←	←	←	←	←	←	←	←	←					
	20年度	36		←	←	←	←	←	←	←	←	←	←					
	19年度	55		←	←	←	←	←	←	←	←	←	←					
達成度																		
(受講者アンケート)	23年度(目標)	70%																
	22年度(目標)	70%																
	22年度	83%		-	-	-	-	-	-	-	-	-	-					
図書館の数、配置の適切さ	図書館費合計(予算額)	22年度	1,040,006,000		28.7%		9.6%	3.1%	11.8%	15.7%	7.5%	6.8%	7.5%					
	(A)	21年度	1,074,783,000		24.5%		9.5%	3.0%	10.7%	27.4%	5.5%	5.4%	6.2%					
		20年度	1,059,284,000		23.5%		8.6%	3.6%	10.4%	25.3%	5.8%	5.7%	7.1%					
		19年度	1,090,723,397		24.8%		10.6%	2.4%	12.3%	29.2%	5.3%	5.0%	5.7%					
	市民一人当たり図書館費	22年度	2,666															
	(A)÷人口	21年度	2,773															
		20年度	2,734															
		19年度	2,810															
	(A)÷(団体+個人)利	22年度	286		406		459	454	172	279	231	181	298	354				
		21年度	296		353		444	413	164	478	172	148	237	286				
	20年度	294		347		405	504	166	436	183	165	254	333					
	19年度	315		356		465	327	276	496	161	144	200	274					
														2 & 3	<p>【現状】 内部研修は、庁内及び図書館内の研修で、人権研修を含め必須の基礎研修が多い。市の施策において目指す方向性の理解を深めるため、「協働」や「学校図書館教育」に関わる研修に参加するとともに、国立国会図書館関西館からの職員派遣によるレファレンス研修を実施し、スキルアップに取り組んだ。 外部研修としては、大阪府立図書館や大阪公共図書館協会・近畿公共図書館協会等主催の図書館サービスに関わる研修、大阪府子ども文庫連絡会主催の児童文化講座等の研修に参加した。各館の業務上の都合もあり、参加できる人数に限られるため、それを補う目的で図書館職員用の情報共有システムを活用し、研修記録を共有している。 職員研修所の研修支援制度を活用し、国立教育政策研究所社会教育実践研究センター主催の「図書館司書専門講座」に約10年ぶりに職員を1名送り出す事ができた。 その他、著作権法や、障害者サービス、レファレンス共同データベースシステムに関わる研修に参加し、日常業務へのフィードバックを目指している。さらに、今後の図書館システムやサービスの動向を考えるために、クラウドコンピューティングやデジタルアーカイブ、電子書籍に関わる研修にも参加した。</p> <p>【今後の取組】 今後も、業務のスキルアップにつながる研修を充実させるとともに、図書館サービスの今後の展開に関わるテーマについて、人材育成の視点からも研修を充実する。 とくに、新採用職員に対しては、内部研修を計画的に実施する。</p>	4		
														1 & 2	<p>【現状】 図書館未整備地域については、現在動く図書館による巡回サービスを行っているが、市民の利便性向上を目指して吹田市と市境の各3館において館を限定して広域利用の協定を結んだ。また、南部地域の利用状況等から南部の施設見直しを行った。市の基本政策を踏まえ、庄内幸町図書館の機能変更について、「学校図書館支援ライブラリー」を設置するよう方向性を固めた。22年度図書館費の割合はオンライン機器借上料を各館ごとに分配したため、昨年度と数値が異なっている。</p> <p>【今後の取組】 南部コラボの可能性を見据えて、全館サービスの望ましいあり方を考えていく。</p>	3		

項目	年度	合計	全館	岡町	館外	庄内	庄内幸町	千里	野畑	東豊中	服部	高川	蛭池	典拠	市区立 の比較	評価内容(客観的変化/方向性等)	H22 評
2.市民にとって質の高いサービスが提供されているか																	
祝日開館・開館時間	祝日開館	22年度			有		有	無	有	有	無	無	無	無		【現状】 岡町・庄内・千里・野畑図書館で土日の祝日を開館していたが、平成22年度から職員提案により全館職員参加の体制にて4地域館の全祝日開館を開始した。まだ広く認知されていないため、利用者人数、貸出冊数の増加にはつなげていない。 高川・蛭池図書館は金曜日が定休日、その他の図書館は月曜日 が定休日である。 【今後の取組】 祝日開館の実施について、市民にPRし利用促進をはかる。	3
		21年度			土日のみ		土日のみ	無	土日のみ	土日のみ	無	無	無	無			
		20年度			土日のみ		土日のみ	無	土日のみ	土日のみ	無	無	無	無			
		19年度			無		無	無	無	無	無	無	無	無			
	休館日の満足度	23年度(目標)	3														
		21年度	-			-	-	-	-	-	-	-	-	-			
		20年度	2.71														
	開館時間	22年度			月休館 火～金10～ 19土日10～ 17	-	月休館 火～金10～ 19土日10～ 17	月休館 10～17	月休館 火～金10～ 20土日10～ 17	月休館 火～金10～ 19土日10～ 17	月休館 10～17	月休館 10～17	金休館10～ 17ただし月 水は19まで	金休館10～ 17ただし月 水は19まで			
		21年度															
		20年度															
	19年度																
開館時間の満足度	23年度(目標)	3															
	21年度	-			-	-	-	-	-	-	-	-	-				
	20年度	2.76															
蔵書状況	蔵書冊数	23年度(目標)	1100000													【現状】 蔵書冊数は100万冊台を推移している。平成18年の「これからの図書館像：地域を支える情報拠点をめざして」(報告)の中に掲げる数値目標は1,085,051冊である。(聴覚資料等は除く。)この数値は、全国の市町村(政令指定都市及び特別区を除く。)公立図書館のうち、人口1人あたりの「資料貸出」点数が多い上位10%の図書館の平均値を算出したものである。 豊中市の平成22年度の図書館の蔵書冊数は、1,029,974冊であり、左記の全国平均値よりは多いが上述の「数値目標」には達していない。ただし共通書庫が満杯の状況であり、保存資料の見直しが必要な状況にある。蔵書更新率は若干上向いたが、市民一人あたりの蔵書冊数、蔵書新鮮度にも大きな変化はない。 【今後の取組】 図書購入費が減少する傾向にあるが、収書方針等を明確にして、子ども読書活動やビジネス支援など図書館の基本目標を達成する視点や、市民のくらしの課題を解決する視点からも、新刊やリクエストだけでなく幅広くより効果的な図書購入と資料の運用をすすめる必要がある。また、蔵書の亡失等への対策も大きな課題である。	3
	蔵書冊数=図書資料+視聴覚資料	22年度(目標)	1100000														
		22年度	1125644		263672	←	75444	29392	140101	306373	72815	71858	96878	69111			
		21年度	1113573		265053	←	75990	31534	135751	305003	72033	70328	89843	68038			
		20年度	1097340		265029	←	75804	31512	129206	301359	70619	66770	89779	67262			
		19年度	1094838		267044	←	72024	30032	119730	304881	71137	66577	93979	69434			
	図書資料	22年度	1029974		236822	←	68149	27522	125836	293191	67474	66136	83110	61734			
		21年度	1019516		238312	←	68380	29580	121917	291343	66868	64555	77156	61405			
		20年度	1010460		240428	←	67444	29434	116913	289795	65884	62073	77516	60973			
		19年度	1000870		242755	←	64069	28266	107125	290765	65381	61186	79513	61810			
	視聴覚資料	22年度	95670		26850	←	7295	1870	14265	13182	5341	5722	13768	7377			
		21年度	94057		26741	←	7610	1954	13834	13660	5165	5773	12687	6633			
		20年度	86880		24601	←	8360	2078	12293	11564	4735	4697	12263	6289			
		19年度	93968		24289	←	7955	1766	12605	14116	5756	5391	14466	7624			
	市民一人あたり(平成21年3月31日現在)の蔵書冊数	23年度(目標)	2.8冊(ただし図書のみでは2.5冊)														
		22年度(目標)	2.8冊(ただし図書のみでは2.5冊)														
		22年度	2.9冊(ただし図書のみでは2.5冊)		←	←	←	←	←	←	←	←	←	←			
		21年度	2.9冊(ただし図書のみでは2.5冊)		←	←	←	←	←	←	←	←	←	←			
		20年度	2.8冊(ただし図書のみでは2.5冊)		←	←	←	←	←	←	←	←	←	←			
		19年度	2.8冊(ただし図書のみでは2.5冊)		←	←	←	←	←	←	←	←	←	←			
蔵書更新率	23年度(目標)	9.7															
	22年度(目標)	8.5															
蔵書更新率=(受入冊数+除籍冊数)/蔵書冊数	22年度	8.2		←	←	←	←	←	←	←	←	←	←				
	21年度	7.9		←	←	←	←	←	←	←	←	←	←				
	20年度	7.6		←	←	←	←	←	←	←	←	←	←				
	19年度	8.7		←	←	←	←	←	←	←	←	←	←				
蔵書新鮮度	23年度(目標)	0.044															
	22年度(目標)	0.048															
蔵書新鮮度=年間受入冊数/蔵書冊数	22年度	0.046		←	←	←	←	←	←	←	←	←	←				
	21年度	0.044		←	←	←	←	←	←	←	←	←	←				
	20年度	0.043		←	←	←	←	←	←	←	←	←	←				
	19年度	0.048		←	←	←	←	←	←	←	←	←	←				
資料亡失対策(資料亡失数)	23年度(目標)	6400															
	22年度(目標)	6745															
	22年度	7011		1149	←	907	354	736	995	565	593	979	733				
	21年度	7080		1200	←	961	290	747	1096	640	535	900	711				
	20年度	7104		1303	←	897	277	639	919	589	650	1058	772				
	19年度	7949		1380	←	1059	227	720	1060	643	783	1187	890				

項目	年度	合計	全館	岡町	館外	庄内	庄内幸町	千里	野畑	東豊中	服部	高川	蛭池	典拠	市区立 の比較	評価内容(客観的変化/方向性等)	H22 評					
3.市民参画による運営が図られているか																						
図書館協議会の活動状況	開催回数															4	-	【現状】 図書館協議会は、図書館の運営に関して館長の諮問に応じるとともに、図書館の行なう図書館サービスにつき、館長に対して意見を述べる機関である。22年度は、「豊中市立図書館の課題解決支援機能について」引き続き討議していただいた。 【今後の取組】 今後も地域の実情を踏まえ、利用者の声を反映した図書館運営ができるよう定期的を開催し、その時々々の図書館の課題について語り、討議していただく。	4			
		23年度(目標)	3																			
		22年度(目標)	3																			
		22年度	3	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-							
		21年度	4	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-							
		20年度	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-							
		19年度	3	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-							
資料公開(HP)のアクセス件数																						
	23年度(目標)	1200																				
	22年度(目標)	1000																				
	22年度	529	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-								
	21年度	1008																				
図書館評価検討委員会の活動状況	開催回数															4	-	【現状】 平成24年度開催予定 図書館評価検討委員会についてのアクセスは、目標値を大きく上回った。図書館評価システムについては、他の自治体からの問い合わせを受けることもあり、関心の高さがうかがえる。	4			
		23年度(目標)	3																			
		22年度(目標)	-																			
		22年度	0	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-							
		21年度	4	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-							
	資料公開(HP)のアクセス件数																					
		23年度(目標)	1200																			
	22年度(目標)	2000																				
	22年度	2307	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-								
	21年度	1908																				
4.図書館の情報発信・PRは十分になされているか																						
市民への図書館サービスのPR	ホームページ更新頻度															2	-	【現状】 ホームページの更新回数は横ばいである。行事のお知らせだけでなく、取組み報告を掲載し、情報発信の機会としている。 21年12月より配信しているメールマガジンは、協力する部局も増え希望者数も増えている。暮らしに必要な情報や震災などトピックを迅速に更新する体制が出来つつある。 【今後の取組】 図書館情報の発信を増やしていくとともに、各部局との連携を強化し、市民にとって必要な情報を適宜分かりやすく伝えることができるように、仕組み・内容を充実させる。	2			
		23年度(目標)	250																			
		22年度(目標)	250																			
		22年度	182	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-							
		21年度	185	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-							
		20年度	174	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-							
	19年度	179	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-								
広報活動(館報・図書館だより・新一年生、三年生ピラなど)	配布枚数															2	-	【現状】 配布数は減少しているが、中高生向けの情報誌「YA! BOOKS通信」や地域情報誌として「ええやん! しょうない」、また小学校の新1年生や3年生に対して図書館案内のちらしを定期発行している。22年度は新たにレファレンスサービスの紹介チラシを作成し配布した。 ケーブルテレビでは積極的に図書館行事のPRをした。21年度より開始した地域情報アーカイブ化事業「北摂アーカイブス」は、日経新聞文化面(全国版)等に紹介され、住まいの情報誌への掲載申込みもあった。22年度は、市役所ロビー等において北摂アーカイブス写真展を行った。市民同士が語らう姿も見られ、好評だった。 【今後の取組】 今後もあらゆるメディアを活用し、図書館のイメージアップを図り、図書館サービスの様々な側面を紹介してい	2			
		23年度(目標)	35000																			
		22年度(目標)	35000																			
		22年度	27855	9000	0	100	4850	0	11500	0	0	0	0	0	2405							
		21年度	32200	7700	0	500	14000	0	10000	0	0	0	0	0	0							
		20年度	28610	7700	0	660	14000	0	6250	0	0	0	0	0	0							
		19年度	30700	7700	0	0	21000	0	2000	0	0	0	0	0	0							
	マスコミ・ミニコミ掲載数																					
		23年度(目標)	90																			
		21年度(目標)	85																			
	22年度	67	22	16	27	5	0	8	2	7	1	0	1	4								
	21年度	64	24	13	24	5	0	8	3	8	1	0	2	4								
	20年度	84		28	12	6	1	8	7	10	4	3	5	3								
	19年度	57		17	12	5	0	4	7	7	2	0	3	3								
館内のOPAC端末(全体に対する知らなかった人の割合)																						
	23年度(目標)	-																				
	22年度	-		←	←	←	←	←	←	←	←	←	←	←								
	20年度	7.0%		←	←	←	←	←	←	←	←	←	←	←								
動く図書館による巡回サービス(全体に対する知らなかった人の割合)																						
	23年度(目標)	-																				
	22年度	-		←	←	←	←	←	←	←	←	←	←	←								
	20年度	11.3%		←	←	←	←	←	←	←	←	←	←	←								
団体貸出サービス(全体に対する知らなかった人の割合)																						
	23年度(目標)	-																				
	22年度	-		←	←	←	←	←	←	←	←	←	←	←								
	20年度	40.3%		←	←	←	←	←	←	←	←	←	←	←								
レファレンスサービス(全体に対する知らなかった人の割合)																						
	23年度(目標)	-																				
	22年度	-		←	←	←	←	←	←	←	←	←	←	←								
	20年度	17.4%		←	←	←	←	←	←	←	←	←	←	←								
リクエストサービス(全体に対する知らなかった人の割合)																						
	23年度(目標)	-																				
	22年度	-		←	←	←	←	←	←	←	←	←	←	←								
	20年度	8.9%		←	←	←	←	←	←	←	←	←	←	←								

項目	年度	合計	全館	岡町	館外	庄内	庄内幸町	千里	野畑	東豊中	服部	高川	蛭池	典拠	市区立 の比較	評価内容(客観的変化/方向性等)	H22 評	
サービスの認知度	障害者サービス(全体に対する知らなかった人の割合)													4	-			
		23年度(目標)	-															
		22年度	-	←	←	←	←	←	←	←	←	←	←					
		20年度	28.6%	←	←	←	←	←	←	←	←	←	←					
	多文化サービス(全体に対する知らなかった人の割合)																	
		23年度(目標)	-															
		22年度	-	←	←	←	←	←	←	←	←	←	←					
		20年度	33.2%	←	←	←	←	←	←	←	←	←	←					
	ビジネス支援サービス(全体に対する知らなかった人の割合)																	
		23年度(目標)	-															
		22年度	-	←	←	←	←	←	←	←	←	←	←					
		20年度	48.5%	←	←	←	←	←	←	←	←	←	←					
	子ども向けおはなし会・紙芝居(全体に対する知らなかった人の割合)																	
		23年度(目標)	-															
		22年度	-	←	←	←	←	←	←	←	←	←	←					
		20年度	12.6%	←	←	←	←	←	←	←	←	←	←					
映画会(全体に対する知らなかった人の割合)																		
	23年度(目標)	-																
	22年度	-	←	←	←	←	←	←	←	←	←	←						
	20年度	24.5%	←	←	←	←	←	←	←	←	←	←						
図書館ホームページでの情報提供(全体に対する知らなかった人の割合)																		
	23年度(目標)	-																
	22年度	-	←	←	←	←	←	←	←	←	←	←						
	20年度	21.1%	←	←	←	←	←	←	←	←	←	←						
インターネット予約サービス(全体に対する知らなかった人の割合)																		
	23年度(目標)	-																
	22年度	-	←	←	←	←	←	←	←	←	←	←						
	20年度	20.3%	←	←	←	←	←	←	←	←	←	←						
5.その他運営の健全化への対応は図れているか																		
個人情報保護とデータの 適正管理	豊中市情報セキュリティポリシーに基づく研修													2	-	【現状】 講座やe-ラーニングによる情報セキュリティ研修を館長・係長・コンピュータ委員等が受講した。 【今後の取組】 個人情報保護とデータの適正管理は業務の前提として守るべき基本的かつ重要な事項であるので、順次受講をして組織全体のものにしていく。	4	
	回数	23年度(目標)	9															
		22年度(目標)	9															
		22年度	9	←	←	←	←	←	←	←	←	←						
		21年度	9	←	←	←	←	←	←	←	←	←						
	20年度	9	←	←	←	←	←	←	←	←	←							
	19年度	9	←	←	←	←	←	←	←	←	←							
(2)図書館の設置目的・使命の達成状況に関する評価																		
1.市民が求める資料や情報を収集し、迅速・的確に提供できているか。																		
個人貸出	登録人数													1	174,147	【現状】 登録人数に関しては、22年度新規登録者数は13,572人であった。 貸出冊数については、成人書の個人貸出冊数が前年度比2.4%減少し、トータルでも減少となっている。14歳以上の大人の個人貸出人数も若干減少した。 貸出冊数が減少した要因のひとつには、ホームページや音声応答サービス等を通じての継続貸出手続きの利用が増加していることがあげられる。 また、貸出冊数に比べて貸出人数の減少率が低いことを考え合わせると、一人当たりの貸出冊数の減少がうかがえる。以前のようにじっくり書架を見て関連資料をまとめて借りる利用から、インターネットや携帯サイトから必要な資料だけをピンポイントでリクエストしてカウンターで受け取る利用へ図書館活用の方法にも変化が見られる。	3	
		23年度(目標)	171000															
		22年度(目標)	170000															
		22年度	159368	29153	4141	10645	4409	36072	25984	13772	14922	7729	12541					
		21年度	166358	31042	4304	11057	4908	36664	27278	14407	16078	8986	11634					
		20年度	155041	29162	4411	10719	4749	32987	25571	13250	14917	8387	10888					
		19年度	164992	31582	5443	11574	5386	33137	27284	14277	17362	9107	9840					
	貸出冊数																	
		23年度(目標)	3623000															
		22年度(目標)	3550000															
		22年度	3470028	110733(継続)	591708	85863	206921	68003	703184	573073	331098	382209	251653					276316
		21年度	3507185		599094	84909	216488	75442	680043	597177	332021	376877	269074					276060
		20年度	3487141		601025	82991	219510	72885	657091	608679	334235	364812	275081					270832
	19年度	3347745		587818	93540	230415	75208	460129	607612	341676	363799	297860	289688					
貸出密度(市民1人あたりの貸出冊数)																		
	23年度(目標)	9.3																
	22年度(目標)	9																
	22年度	8.9	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-						
	21年度	9.0	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-						
	20年度	9.0	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-						
	19年度	8.6	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-						

項目	年度	合計	全館	岡町	館外	庄内	庄内幸町	千里	野畑	東豊中	服部	高川	蛍池	典拠	市区立 の比較	評価内容(客観的変化/方向性等)	H22 評
カウンターサービス	資料案内の件数															【現状】 昨年度に比べて8,000件あまり全体として増加しているが、減少している館もある。減少している館においては、利用者へのさらなる働きかけが必要と思われる。 22年度は、職員がワッペン(職員作成)を着け挨拶・声かけ・配架に重点を置いたフロアワークを実施し、資料案内につなげた。合わせて実数を反映できるよう、集計の把握に取り組んだ。 【今後の取組】 引き続き利用者の目的が充足されるよう丁寧な対応を努めていく。利用者の利便性向上と、職員にとっては利用の実態把握をすすめるため、フロアワークでの統計集約の精度を高める。	4
	23年度(目標)	23000															
	22年度(目標)	22000															
	22年度	28852			4310	←	1299	276	13425	4899	982	1151	888	1622			
	21年度	20342			2717	←	1357	364	8270	3285	493	570	982	2304			
	20年度	20031			1560	←	1936	166	9649	3550	373	723	732	1342			
	19年度	20145			1483	←	2198	326	8996	3912	728	468	649	1385			
	職員対応の満足度																
リクエストサービス	リクエスト総数															【現状】 リクエスト総数、提供件数とも昨年を上回った。カウンター・OPACでの予約受付件数は前年度からほぼ横ばいであるが、Webでの受付件数は増加し、全体の約65%となった。携帯電話からの予約件数も増加しており、時間や場所に制約されない利用が浸透している。通信環境や機器の普及充実にもなって、今後さらに増加していくと思われる。 予約の取消し理由は統計数値からは見えないが、本人取消と取り置き期限切れがほとんどを占めている。相互貸借を含め提供に努めている結果、純粋に提供不能であったのは、445件であった。 【今後の取組】 Web-OPACや携帯電話からの予約は確実に増えており、職員が傾向を把握するタイミングが遅れがちになる。ニーズに沿った資料提供を行うために、利用者自身によって入力されるリクエストの分析も行き、適切な選書や資料運用および特集展示に反映	4
	23年度(目標)	640000															
	22年度(目標)	700000															
	22年度	754554	485419	46336	9024	18679	8017	54923	40956	20549	27987	20736	21928				
	21年度	723038	450931	48768	9083	17983	8316	53337	41723	21376	28091	20142	23288				
	20年度	623173		116871	20113	38886	16032	124343	91007	60852	65825	35413	53831				
	19年度	599469		112841	20829	39040	15435	102175	89868	62401	62137	37687	57056				
	提供件数																
	23年度(目標)	630000															
	22年度(目標)	680000															
	22年度	687703			132203	20956	40864	17016	147360	95380	65996	72947	39014	55967			
	21年度	661639			126449	19896	38050	18125	138713	94870	64542	67267	37308	56419			
20年度	595064			112911	19155	37451	15463	117074	87724	57495	61324	34519	51948				
19年度	577248			108752	19988	37746	14764	98865	86536	59130	60244	36890	54333				
提供率(%)																	
リクエスト提供件数 【リクエスト受付件数 (本人取消などは抜く) +おことわり件数 +入手不可件数】	23年度(目標)	98%														【現状】 レファレンス件数は、前年度に比べ1000件以上の増加となっている。この要因としては、21年から開始したe-レファレンスのPRのためチラシを作成・配布したことや、全館的に資料案内・レファレンス等の件数把握に努めたことが考えられる。さらに、22年度は、調べるための道しるべとなるパスファインダー「検索ナビ」(リーフレット)を3種作成に取り組むとともに、東日本大震災直後に地震関連の特別版「検索ナビ」を作成・配布した。また、レファレンス事例の集約をすすめる、図書館HPで公開する準備を行っている。 【今後の取組】 作成済みの「検索ナビ」の配布に努めるとともに、利用者自身の課題解決に役立ててもらえるよう、さらに各種のパスファインダー作成をすすめる。また、これまでよりも一歩踏み込んだ調べ物に対応できるよう、各主題の専門書を含め資料の充実にも努めるとともに、事例の公開を行う。	4
	22年度(目標)	97%															
	22年度	95.1%			←	←	←	←	←	←	←	←	←				
	21年度	95.6%			←	←	←	←	←	←	←	←	←				
	20年度	95.5%			←	←	←	←	←	←	←	←	←				
19年度	96.1%			←	←	←	←	←	←	←	←	←					
レファレンスサービス(参考業務)	レファレンス件数															【現状】 レファレンス件数は、前年度に比べ1000件以上の増加となっている。この要因としては、21年から開始したe-レファレンスのPRのためチラシを作成・配布したことや、全館的に資料案内・レファレンス等の件数把握に努めたことが考えられる。さらに、22年度は、調べるための道しるべとなるパスファインダー「検索ナビ」(リーフレット)を3種作成に取り組むとともに、東日本大震災直後に地震関連の特別版「検索ナビ」を作成・配布した。また、レファレンス事例の集約をすすめる、図書館HPで公開する準備を行っている。 【今後の取組】 作成済みの「検索ナビ」の配布に努めるとともに、利用者自身の課題解決に役立ててもらえるよう、さらに各種のパスファインダー作成をすすめる。また、これまでよりも一歩踏み込んだ調べ物に対応できるよう、各主題の専門書を含め資料の充実にも努めるとともに、事例の公開を行う。	4
	23年度(目標)	4500															
	22年度(目標)	4300															
	22年度	4538			650	←	290	30	1675	875	291	276	292	159			
	21年度	3510			776	←	247	52	1002	613	232	264	158	166			
	20年度	3659			888	←	235	49	1144	698	175	260	59	151			
利用者の満足度																	
(大いに満足している人の割合)	23年度(目標)	42%															
	22年度	-			-	-	-	-	-	-	-	-	-				
	20年度	37.80%															

項目	年度	合計	全館	岡町	館外	庄内	庄内幸町	千里	野畑	東豊中	服部	高川	蛭池	典拠	市区立 の比較	評価内容(客観的変化/方向性等)	H22 評		
2.他の自治体の図書館や大学・類縁機関との相互協力をすすめているか。																			
近隣自治体との相互利用 (広域利用のみ市内在勤 の方は含まず)	対象自治体数															【現状】 箕面市との広域利用について、豊中市民と箕面市民の図書館利用の格差はあるが、リニューアル前に比べて千里図書館での利用点数が1.4倍と増加している状況である。 図書館未整備地域の市民の利便性向上のため、吹田市との広域利用の協定書を締結。実施館は豊中市の千里、東豊中、高川図書館と吹田市の千里、千里山・佐井寺、江坂図書館の各3館で、平成23年5月より試行を開始する。 【今後の取組】 吹田市との広域利用開始にあたり、未整備地域の住民の図書館利用につなげるため、積極的にPRを行う。	4		
	23年度(目標)	-																	
	22年度(目標)	1																	
	22年度	1			-	-	-	-	1	-	-	-	-		1				
	21年度	1			-	-	-	-	1	-	-	-	-		1				
	20年度	1			-	-	-	-	1	-	-	-	-		1				
	豊中市における箕面市民の登録人数																		
	23年度(目標)	-																	
	22年度(目標)																		
	22年度	2381			-	-	-	-	2005	-	-	-	-		376				
	21年度	1954			-	-	-	-	1597	-	-	-	-		357				
	20年度	1634			-	-	-	-	1284	-	-	-	-		350				
	19年度	325			-	-	-	-	58	-	-	-	-		267				
	豊中市における箕面市民の貸出冊数																		
	23年度(目標)	-																	
	22年度(目標)																		
	22年度	21478			-	-	-	-	19873	-	-	-	-		1605				
	21年度	18396			-	-	-	-	16899	-	-	-	-		1497				
	20年度	15429			-	-	-	-	14037	-	-	-	-		1392				
	19年度	6391			-	-	-	-	4781	-	-	-	-		1610				
箕面市における豊中市民の貸出冊数																			
23年度(目標)	-																		
22年度(目標)																			
22年度	28651			14864	13787	-	-	-	-	-	-	-		-					
21年度	26220			12371	13849	-	-	-	-	-	-	-		-					
20年度	25577			11855	13722	-	-	-	-	-	-	-		-					
19年度	23272	23272	12594	10678	-	-	-	-	-	-	-	-		-					
相互貸借	貸出冊数															【現状】 19年度より貸出は増加傾向にあり、22年度も23%の伸び率となっている。各市とも資料の購入予算状況が厳しいことから、他市からの借用に依存するケースが多くなっていると考えられる。大阪府内の自治体間では、システムのリニューアルを機会に申し込みが容易に出来るようになってきた。物流面でも、大阪府立図書館の府内協力車によるサポートが大きい。借出冊数は20年度でいったん減少したものの、小幅ながら増加している。資料費はほぼ横ばいであるが、資料要求の多様化がさらに進み、また不明図書の手当ての面でも、相互貸借はますます不可欠なものとなっている。 【今後の取組】 基本的に自館資料の充実を目指すとともに、高度な専門書等については、他市・大学図書館等からの借用を含め対応していく。国立国会図書館や府外の図書館から取り寄せる場合は郵送料の費用が発生するが、できるだけ要望に応じて	4		
	23年度(目標)	3200																	
	22年度(目標)	4000																	
	22年度	5859	5859	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-						
	21年度	4506	4506	←	←	←	←	←	←	←	←	←	←						
	20年度	3058	3058	←	←	←	←	←	←	←	←	←	←						
	19年度	3954	3954	←	←	←	←	←	←	←	←	←	←						
	借出冊数																		
	23年度(目標)	7100																	
	22年度(目標)	7000																	
22年度	6855		1219	←	411	83	1541	988	589	896	573	555							
21年度	6776		1297	←	461	142	1327	999	860	798	310	582							
20年度	6626		1386	←	465	123	1192	919	868	697	437	539							
19年度	7243		1659	←	583	159	1235	945	953	679	434	596							
紹介状の作成	件数															【現状】 件数は多くないが、学校などに属していない個人が、専門的な資料にあたるうとする場合のなくてはならないサービスである。同じ利用者が複数回利用されることが多い。 【今後の取組】 引き続き、大学図書館と連携が進んでいる公共図書館の事例を研究するなど、連携の可能性を探る。サービスの裾野を広げるため、レファレンス事例の公開等を通じて、周知に努める。	3		
	23年度(目標)	15																	
	22年度(目標)	15																	
	22年度	8		1	←	1	←	4	1	1	0	0	0						
	21年度	14		4	←	3	←	7	0	0	0	0	0						
20年度	16		6	←	1	←	3	2	0	2	0	2							
19年度	7		2	←	0	←	2	2	0	1	0	0							
国立国会図書館や大学 図書館への複写依頼	件数															2			
	23年度(目標)	30																	
	22年度(目標)	30																	
	22年度	34		10	0	1	0	2	20	0	0	0	1						
	21年度	33		3	0	0	0	4	26	0	0	0	0						
20年度	28		7	0	0	0	4	15	0	0	0	2							
19年度	18		7	0	0	0	9	2	0	0	0	0							

項目	年度	合計	全館	岡町	館外	庄内	庄内幸町	千里	野畑	東豊中	服部	高川	蛭池	典拠	市区立 の比較	評価内容(客観的変化/方向性等)	H22 評	
3.市内の公共施設との連携・協力を推進し、市民の多様な情報ニーズに応えているか。																		
公民館・人権まちづくりセンター・教育センター・地域教育振興課との連携	事業実施回数															1 & 3	【現状】連携がすすんでいる施設や部局との連携 事業回数、参加人数ともに毎年増加している。複合施設の利点を生かした共催事業の他、地域イベントへの参加も増えている。図書館から放課後子どもクラブや人権まちづくりセンターに出向いて行っている子どもへのおはなし会も継続的に行われており、これらの部局や地域でのつながりが深まりつつあると言える。(地域子ども教室については、昨年度までこの項目でカウントしていなかったが、22年度からはここで捉えることとする。) 【今後の取組】 今後も各施設・部局との連携をはかりながら、地域に根ざした事業を引き続き展開し、地域の課題を解決する取り組みを進めていく。	4
		23年度(目標)	70															
		22年度(目標)	100															
		22年度	133		23	←	9	0	21	24	0	0	14	42				
		21年度	78		18	←	15	0	16	0	0	0	5	24				
		20年度	68		13	←	17	0	11	0	0	0	12	15				
		19年度	50		14	←	4	0	15	0	0	0	11	6				
	参加人数																	
		23年度(目標)	2500															
		22年度(目標)	4000															
		22年度	5839		217	←	983	0	784	425	0	0	296	3134				
		21年度	4222		178	←	1113	0	715	0	0	0	329	1887				
		20年度	2557		185	←	941	0	582	0	0	0	359	490				
		19年度	1466		212	←	271	0	396	0	0	0	432	155				
資料情報提供数																		
	23年度(目標)	2500																
	22年度(目標)	2200																
	22年度	1753		←	←	←	←	←	←	←	←	←	←					
	21年度	2014		←	←	←	←	←	←	←	←	←	←					
	20年度	1956		←	←	←	←	←	←	←	←	←	←					
	19年度	2416		←	←	←	←	←	←	←	←	←	←					
学校・幼稚園・保育所・子育て支援センターとの連携	事業実施回数															1 & 3	【現状】子どもを対象にした施設との連携 小・中学校だけではなく、子育て支援センターや保育所、幼稚園、高校と連携し、子ども対象のおはなし会や、保護者や教諭対象の絵本講座など多彩な事業が定着している。回数、参加人数とも増加を続けている。小学3年生の図書館見学や中学2年生の職場体験学習(CUL)もここに含む。CULの事前学習として、図書館職員が学校に出向き話をするような事例もある。また、YAサービスの展開から、高校との連携が増えつつある。 【今後の取組】 従来行ってきた子どもへの直接サービスだけではなく、子育て支援センターとの連携による絵本の出前講座など子ども読書推進に関わる大人への講座は今後も継続的に行っていく。また、幼稚園の図書館見学の要望もあるので掘り起こしを試みる。	4
		23年度(目標)	85															
		22年度(目標)	150															
		22年度	168		34	←	20	1	18	14	15	7	28	31				
		21年度	155		25	←	27	1	11	11	13	10	22	35				
		20年度	79		7	←	14	2	3	11	22	0	13	7				
		19年度	92		10	←	13	2	3	23	20	0	12	9				
	参加人数																	
		23年度(目標)	4000															
		21年度(目標)	5000															
		22年度	6713		1405	←	843	90	833	899	855	363	803	622				
		21年度	7397		1616	←	1078	92	852	890	659	618	825	767				
		20年度	4373		412	←	728	261	206	1238	869	0	376	283				
		19年度	4145		503	←	441	278	82	1445	668	0	430	298				
とよなか国際交流協会との連携	事業実施回数															1	【現状】多文化共生を目的にした施設との連携 事業回数はほぼ横ばいだが参加者は増加している。「おやこでほんご」が主なものである。また、ここには上げていないが、22年度千里と野畑でTIFA(国際交流の会とよなか)との共催による国際理解の行事を開催した。いずれも継続的な関係づくりと取り組みが必要とされる事業である。資料情報提供数の変化については、国際交流協会移転に伴う要因も考えられる。 【今後の取組】 子ども読書活動推進連絡協議会等を通じた連携をすすめ、外国人のニーズを知り、必要な情報提供を行うなど図書館利用に結びつける取り組みを行っていく。また、とよなか国際交流協会との連携を通じて作成した「世界の子どもの本の部屋」の資料リストの活用を進め、今後も図書館の多言語・多文化サービスの一層の向上を図る。	3
		23年度(目標)	80															
		22年度(目標)	70															
		22年度	67		26	←	41	0	0	0	0	0	0	0				
		21年度	73		26	←	39	0	8	0	0	0	0	0				
		20年度	67		27	←	35	0	5	0	0	0	0	0				
		19年度	72		29		1	42	0	0	0	0	0	0				
	参加人数																	
		23年度(目標)	800															
		22年度(目標)	800															
		22年度	959		324	←	635	0	0	0	0	0	0	0				
		21年度	820		229	←	507	0	84	0	0	0	0	0				
		20年度	594		369	←	126	0	99	0	0	0	0	0				
		19年度	620		364		15	241	0	0	0	0	0	0				
資料情報提供数																		
	23年度(目標)	100																
	22年度(目標)	100																
	22年度	30		←	←	←	←	←	←	←	←	←	←					
	21年度	364		←	←	←	←	←	←	←	←	←	←					
	20年度	89		←	←	←	←	←	←	←	←	←	←					
	19年度	116		←	←	←	←	←	←	←	←	←	←					

項目	年度	合計	全館	岡町	館外	庄内	庄内幸町	千里	野畑	東豊中	服部	高川	蛍池	典拠	市区立 の比較	評価内容(客観的変化/方向性等)	H22 評	
庁内各部署及び市政情報コーナーとの連携	事業実施回数													& 3	【現状】〈上記以外の施設や部局との連携〉 健康支援室との共催事業「えほんはじめまして」「すくすくあかちゃんタイム」「妊婦教室」や、社会福祉協議会との連携事業としての絵本の出前講座(子育てサロンや子育てサークル)は、いずれも乳幼児とその保護者対象に行っている。年間プログラムに組み込まれるなど回数も増え定着している。その他幼児教育課主催のキッズフェスタにも参加、コーナーを設置し絵本の読み聞かせや絵本紹介を行った。また、庁内LANを活用して市職員向けの「庁内仕事応援サイト」の運用を4月より開始。このサイトのコンテンツには、e-レファレンスや新聞記事見出し検索、仕事に役立つ新着リストや、職員が情報交換・共有できる掲示板が含まれる。開設から1年で、トップページ6925件、情報掲示板3812件、新着リスト(行政)888件、新着リスト(キャリア、スキルアップ)789件のアクセスがあった。このサイトのPRを職階別研修や職員向け情報紙等で実施。また、新規採用者向けには、仕事に役立つサイトの紹介を行い、情報検索の研修を行った。 【今後の取組】 今後も他部局、施設、団体等と連携しながら事業をさらに発展させていく。行政支援サービスにおいては、「仕事応援サイト」の活用、研修への参加など人材育成等にも関わりながらさらに展開を深めていく。	3		
		23年度(目標)	70															
		22年度(目標)	70															
		22年度	89		30	←	21	0	24	4	3	4	1				2	
		21年度	67		21	←	17	0	22	1	5	0	0				1	
		20年度	71		21	←	19	0	15	15	0	0	1				0	
		19年度	50		13	←	13	0	11	12	1	0	0				0	
	参加人数																	
		23年度(目標)	3800															
		22年度(目標)	3800															
		22年度	4765		1861	←	855	0	1549	167	107	140	18				68	
		21年度	3739		1506	←	695	0	1246	35	177	60	0				20	
		20年度	3732		1040	←	640	0	926	1126	0	0	0				0	
		19年度	3214		815	←	708	0	812	858	21	0	0				0	
		18年度	3511		906	←	662	0	772	996	40	0	135				0	
資料情報提供数																		
	23年度(目標)	700																
	22年度(目標)	600																
	22年度	440		←	←	←	←	←	←	←	←	←	←					
	21年度	324		←	←	←	←	←	←	←	←	←	←					
	20年度	373		←	←	←	←	←	←	←	←	←	←					
	19年度	222		←	←	←	←	←	←	←	←	←	←					
4.ITを活用した図書館サービスの向上を図るとともに市民の情報活用を支援しているか。																		
図書館ホームページの公開	アクセス件数													1	-	【現状】 全体としてホームページの利用が増加し、携帯からのアクセスも順調に増加している。トップページへのアクセス件数の伸びが少ないことから、直接検索条件入力ページにアクセスする傾向が読み取れ、広く図書館サービスの情報発信に課題がある。 【今後の取組】 トップページへのアクセスにつなげるため、YAコーナー、パスファインダーなどの紹介ページ、レファレンス事例の公開等、内容の充実を図る。ページデザインの変更を行うとともに、更新頻度を高めるため、職員のスキルアップを図る。	3	
	トップページ	23年度(目標)	1,600,000															
		22年度(目標)	1,500,000															
		22年度	1085630	62647(携帯)	-	-	-	-	-	-	-	-	-					
		21年度	1043618	43000(携帯)	-	-	-	-	-	-	-	-	-					
		20年度	1209713	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-					
		19年度	936619	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-					
	検索条件入力 (詳細検索画面)	23年度(目標)	848,000															
		22年度(目標)	1,300,000															
		22年度	1217387		-	-	-	-	-	-	-	-	-					
	21年度	1119212		-	-	-	-	-	-	-	-	-						
	20年度	711910		-	-	-	-	-	-	-	-	-						
	19年度	636994		-	-	-	-	-	-	-	-	-						
WEBやOPACでの予約件数	WEB予約件数													1	-	【現状】 WEBの予約件数は順調に伸びているが、OPACでの予約は横ばいである。利用者自身によるWEB予約と取消、再入力などが増加している。WEB予約自体は、携帯サイトの利用が定着してきたため、今後も利用の増加が予想される。 【今後の取組】 OPACでの予約が周知出来ていないので、今後もPRに努める。また、個人情報保護の原則を守りつつ、以前より乳幼児を持つ保護者から希望が多かった乳幼児への仮パスワード発行を行う。	3	
		23年度(目標)	460000															
		22年度(目標)	460000															
		22年度	485419		←	←	←	←	←	←	←	←	←					
		21年度	450931		←	←	←	←	←	←	←	←	←					
		20年度	374284		71622	10103	21659	8822	78251	52678	39026	40707	18944					32472
		19年度	348599		68001	9972	20359	8088	59164	52143	39863	36811	20061					34137
	WEB予約の利用者の満足度																	
	(大いに満足している人の割合)	23年度(目標)	61%															
		22年度			-	-	-	-	-	-	-	-	-					-
	20年度	55.40%		-	-	-	-	-	-	-	-	-	-					
OPAC予約件数																		
	23年度(目標)	60000																
	22年度(目標)	60000																
	22年度	55471		12438	←	3738	743	13846	8019	3132	5137	4704	3714					
	21年度	55116		12996	←	3210	1021	13278	8204	3434	4799	4346	3828					
	20年度	55349		12673	←	3223	1182	12980	8231	4336	4492	4495	3737					
	19年度	50543		12529	←	3104	953	8980	7882	3671	4368	4385	4671					
館内OPACの利用者の満足度																		
(大いに満足している人の割合)	23年度(目標)	31%																
	22年度			-	-	-	-	-	-	-	-	-	-					
	20年度	27.80%		-	-	-	-	-	-	-	-	-	-					

項目	年度	合計	全館	岡町	館外	庄内	庄内幸町	千里	野畑	東豊中	服部	高川	蛍池	典拠	市区立の比較	評価内容(客観的変化/方向性等)	H22評	
ビジネス支援サービス	データベース利用人数													2		【現状】 22年度利用者用データベースの減少にともない、その利用も減少している。データベースの周知が課題であるが、その有効活用を図るため、まずは職員向けに講習会を開催した。 また、東京リーガルマインド社からの寄贈により、法律や資格取得に関する本の補強を行った。 (なお、レファレンスへの対応のため、職員が使う件数はここに計上されていない。) 【今後の取組】 関係部局・施設との連携を緊密に行い、地域の情報拠点としてビジネス・就労に関する様々な情報の収集や発信に努める。 データベースの利用につながるような、講習会の実施を検討する。	2	
		23年度(目標)	250															
		22年度(目標)	70															
		22年度	45	-	-	-	-	-	45	-	-	-	-					
		21年度	71	-	-	-	-	-	71	-	-	-	-					
		20年度	99	-	-	-	-	-	99	-	-	-	-					
		19年度	33	-	-	-	-	-	33	-	-	-	-					
	提供データベース数																	
		23年度(目標)	6															
		22年度(目標)	4															
		22年度	2	-	-	-	-	-	2	-	-	-	-					
		21年度	4	-	-	-	-	-	4	-	-	-	-					
	20年度	4	-	-	-	-	-	4	-	-	-	-						
	19年度	4	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-						
ビジネス支援サービスの満足度													5					
	23年度(目標)	35%																
	22年度	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-						
	20年度	31.60%	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-						
インターネット情報へのアクセス	利用人数													2		【現状】 20年度に9館全館で利用者がインターネット利用できる環境が整った。千里図書館では端末構成を見直し、利用者用のインターネット端末を増やしたため利用人数が増加している。 【今後の取組】 図書館でのインターネット検索利用が十分周知できていない。自宅にインターネット環境がない利用者に対して、初心者向け講習会の紹介を行うほか、まだ図書館を利用していない層に対しても、様々な媒体を使いPRを検討していく。	4	
		23年度(目標)	15000															
		22年度(目標)	15000															
		22年度	16757	-	1953	-	1786	204	6909	1523	1070	813	1499					1000
		21年度	14940	-	1751	-	2210	286	4972	1234	973	819	1483					1212
	20年度	9846	-	965	-	1392	187	3744	1040	567	662	761	528					
	19年度	2318	-	未集計	-	913	-	407	998	-	-	-	-					
e-レファレンスの実施 (メールでのレファレンスの受付および回答)	レファレンス件数													-		【現状】 平成21年9月より稼動したe-レファレンスだが、いまだに周知できていないため、利用が伸びていない。 【今後の取組み】 図書館HP上で具体的な利用方法を提示するなど、活用しやすい環境づくりをすすめる。チラシの作成・配布など、通常のレファレンスとともに積極的にPRを行う。	2	
		23年度(目標)	540															
		22年度(目標)	50															
		22年度	22	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-					-
		21年度	12	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-					-
	20年度	未実施	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-					
	19年度	未実施	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-					
5.子どもの読書活動を推進しているか。																		
子どもへの資料提供	貸出冊数													1		【子どもの対象年齢:0~18歳】 【現状】 子どもへの資料提供について、貸出冊数はほぼ横ばいであり、貸出人数は増加している。乳幼児向けのおはなし会や行事に来館する保護者が増えたことや、小学校3年生の図書館見学「ようこそ図書館へ」、中学生の職業体験(CUL)の受け入れなど、学校と連携した事業や、学校図書館を通して資料提供やレファレンスのサービス等地道な取組みが貸出増加につながっていると考えられる。 【今後の取組】 「子ども読書活動推進計画第2期実施計画」を踏まえ、一人でも多くの子どもたちに図書館を利用してもらえるよう取り組みをすすめていく。	3	
		23年度(目標)	770000															
		21年度(目標)	760000															
		22年度	753104	4654(継続)	-	-	-	-	-	-	-	-	-					-
		21年度	753155	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-					-
		20年度	721248	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-					-
		19年度	693508	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-					-
	貸出人数																	
		23年度(目標)	200000															
	22年度(目標)	187500																
	22年度	183027	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-					
	21年度	175974	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-					
	20年度	184356	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-					
	19年度	172995	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-					
子どもの本の貸出 (紙芝居も含む)	貸出冊数													1			3	
		23年度(目標)	1100000															
		22年度(目標)	1095000															
		22年度	1081367		167426	74676	49722	16469	167760	197069	127359	135593	66978					78315
		21年度	1054214		164383	73117	50481	17380	156269	199263	118442	133888	69556					71435
	20年度	1025193		156935	67029	49857	17954	150842	201773	114962	126922	66738	72181					
	19年度	982478		147232	79402	53014	18647	98373	198219	121087	127129	67782	71593					
おはなし会	実施回数(対象別)													1		【現状】 「えほんはじめまして」事業のフォローとして、乳幼児と保護者向けのおはなし会の定着がみられる。定例のおはなし会以外に、季節の行事や、保育所や幼稚園のお散歩で来館の際に読み聞かせなどを行っている。東豊中では赤ちゃんスペースで行っていた乳幼児向けおはなし会を定例化するなど、地域の実情にあわせて実施している。小学生の参加が全体に減少傾向にあるため、不定期の催しとして小学生対象のおはなし会をPRし実施。高川・庄内では小・中・高生などのボランティアの参加を得てかみしばい会を実施している。 【今後の取組】 今後ともより多くの子どもたちが参加できるよう他施設と連携し、ボランティアの協力をあおぎながら実施をすすめていく。乳幼児向けのおはなし会を行う職員の研修をさらに積んでいくとともに、小学生を対象にしたおはなし会の実施・充実化を図っていく。	3	
		23年度(目標)	900															
		21年度(目標)	900															
		22年度	930		177	50	105	24	169	73	110	60	95					67
		21年度	861		147	42	109	17	189	77	66	58	91					65
		20年度	892		159	54	112	22	150	82	106	58	91					58
		19年度	860		152	64	112	24	131	96	67	56	101					57
	参加人数																	
		23年度(目標)	18000															
		22年度(目標)	17500															
	22年度	15977		2922	1230	1130	242	3852	1321	1781	940	1418	1141					
	21年度	15345		2569	1166	1067	82	4336	1526	1097	838	1345	1319					
	20年度	16876		2997	1047	1139	120	4104	2118	1507	973	1634	1237					
	19年度	16478		2815	814	1241	140	3138	2924	1289	1007	1696	1414					

項目	年度	合計	全館	岡町	館外	庄内	庄内幸町	千里	野畑	東豊中	服部	高川	蛍池	典拠	市区立 の比較	評価内容(客観的変化/方向性等)	H22 評	
地域の子ども文庫・乳幼児施設・放課後こどもクラブ(旧留守家庭児童会)への団体貸出	貸出冊数	23年度(目標)	48000											1	-	【現状】 子ども読書活動推進事業により連携が進み、利用は定着している。増加の原因としては、お散歩での来館を含め乳幼児施設への貸出が増加したことが挙げられる。 【今後の取組】 今後も子どもの身近な施設の読書環境を充実するために、団体貸出をすすめていく。	3	
		22年度(目標)	48000															
		22年度	47587	継続6080	←	←	←	←	←	←	←	←	←					
		21年度	45734	継続4280	←	←	←	←	←	←	←	←	←					
		20年度	47739		←	←	←	←	←	←	←	←	←					
子どもの本や読書に関する情報提供	リスト配布数	23年度(目標)	22000											1	-	【現状】「とよなかこども読書マップ」、ヤングアダルト向け「YA! BOOK通信」(千里で発行)の配布を行った。4か月児健診時の「えほんはじめまして」のリスト配布は、手渡し・声かけをすることで、保護者への直接的な働きかけになっている。このほかに、22年度は小児科医院13か所へ赤ちゃん向け絵本リストを持参し配布を依頼した。 20年度のホームページのリニューアルにより急増したアクセス件数は減少となった。22年度は「かんさいべんのえほん」の紹介をおこなうなど、内容の更新を行ったが、さらに工夫が必要である。あかちゃんのページの件数は増加した。乳幼児の保護者が家にいながら子育て情報を得ることに役立っている。 【今後の取組】 リストの全館作成・配布に努める。ホームページのキッズページも定期的に更新し、本の紹介等の機会を増やしていく。	4	
		22年度(目標)	24000															
		22年度	24895		1409	10000	687	←	12799	0	←	←	←					
		21年度	23278		1346	10000	623	←	11309	0	←	←	←					
		20年度	20236		919	11500	697	←	6250	870	←	←	←					
		19年度	13278		←	←	←	←	←	←	←	←	←					
	キッズページ(HP)のアクセス件数	23年度(目標)	11000											1	-			
		22年度(目標)	20000															
		22年度	23675		←	←	←	←	←	←	←	←	←					
		21年度	27358		←	←	←	←	←	←	←	←	←					
	20年度	10331		←	←	←	←	←	←	←	←	←						
子どもの本や読書に関わる大人への啓発事業	つどい・講座の実施回数	23年度(目標)	65											1	-	【現状】 子ども読書活動の推進による連携の取組みが進んでいる。中でも子育てサロンは年度当初に社会福祉協議会を通して講座の依頼があり、その他妊婦教室・「えほんにたたち」(「えほんはじめまして」のフォロー事業)、保育所(園)・幼稚園教諭・学校教諭を対象とする絵本講座も事業として定着している。子育てサロンや子育てサークルへの職員による出前講座が全体の割合の中増加している。 【今後の取組】 今後は 図書館職員の実践的な研修を行い、内容の充実を図っていく。地域の子育てに関わる関係者が集う校区交流会等に図書館からも参加し、地域の実情把握と課題の共有に努める。	4	
		22年度(目標)	65															
		22年度	74		23	←	18	0	9	4	6	3	5					6
		21年度	67		17	←	13	0	9	13	4	3	3					5
		20年度	72		18	←	19	0	12	4	10	2	3					4
		19年度	52		18	←	7	0	3	3	6	3	8	4				
	参加人数	23年度(目標)	2500												1	-		
		22年度(目標)	2500															
		22年度	2742		1281	←	403	0	319	170	250	116	89	114				
		21年度	2196		831	←	252	0	386	275	153	148	51	100				
	20年度	2715		1009	←	318	0	617	102	282	116	72	199					
	19年度	2103		1078	←	225	0	164	165	86	81	166	138					
地域の子ども文庫など市民との共催・協力事業	開催数	23年度(目標)	600											1	-	【現状】 実施回数、参加人数ともに増加している。1回当たりの参加人数は横ばいだが、これは単発の大きな講座や行事のようなものだけでなく、定例のおはなし会や毎月の「えほんはじめまして」のように、多岐にわたる図書館活動において市民との共催、協働を実施しているためである。 【今後の取組】 今後とも各種団体等と適宜連絡・打ち合わせを行い、各々が持つ情報や地域が抱える課題を共有し、市民と行政の協働による一体感のある事業の実施をめざす。	3	
		22年度(目標)	600															
		22年度	592		84	30	94	12	45	54	49	54	97					73
		21年度	513		44	34	93	8	38	42	33	59	85					77
		20年度	575		77	52	112	11	22	64	50	60	77					50
		19年度	641		105	57	122	12	16	66	47	57	117	42				
	参加人数	23年度(目標)	15000												1	-		
		23年度(目標)	15000															
		22年度	12871		2433	1001	2108	176	2299	958	542	952	1294	1108				
		21年度	11924		1575	948	1770	52	1991	1387	843	851	1272	1235				
	20年度	14276		1785	1498	2070	69	1566	3259	930	1100	1275	724					
	19年度	14070		2113	1133	3080	62	1332	2472	645	1039	2004	190					
ヤングアダルト向け資料の充実と読書環境の整備	貸出冊数	23年度(目標)	120000											1	-	【対象年齢:13~18歳】 【現状】 22年度には高川、東豊中においてヤングアダルトコーナー「YA!BOOKS」を設置した。対象年齢の貸出冊数は横ばいであるが、貸出人数は増加している。これは来館回数が増えていることを表しており、若年層にとっても図書館の存在が身近になってきている様子がうかがわれる。 【今後の取組】 今後は各館の情報やノウハウを共有しつつ、YAサービスの全館的な取り組みにつなげていく。また、YA向けのポータルサイトの開設やメールマガジンの配信など、ICTを活用した情報サービスを検討する。	3	
		22年度(目標)	115000															
		22年度	113440	継続6265	←	←	←	←	←	←	←	←	←					
		21年度	114000		←	←	←	←	←	←	←	←	←					
		20年度	107020		←	←	←	←	←	←	←	←	←					
		19年度	109561		←	←	←	←	←	←	←	←	←					
	貸出人数	23年度(目標)	42000															
		22年度(目標)	40000															
	22年度	36539		←	←	←	←	←	←	←	←	←						
	21年度	36383		←	←	←	←	←	←	←	←	←						
	20年度	36374		←	←	←	←	←	←	←	←	←						
	19年度	36471		←	←	←	←	←	←	←	←	←						

項目	年度	合計	全館	岡町	館外	庄内	庄内幸町	千里	野畑	東豊中	服部	高川	蛭池	典拠	市区立 の比較	評価内容(客観的変化/方向性等)	H22 評	
えほんはじめまして(豊中 版ブックスタート)	実施回数	23年度(目標)	36											1	0	【現状】 開始から8年を経て、健康支援室との連携により全健診会場でも 回実施している。関係団体との連携・協力もすすみ、豊中子ども 文庫連絡会との事業協力も各会場で継続的に実施されている。 会場では、赤ちゃん絵本の関わりについて読み聞かせを交えな がら保護者に説明し、図書館や子ども文庫など絵本に親しめる 場所の紹介を行い、図書館としての子育て子育て支援サービ スの大きな柱となっている。乳幼児向けのおはなし会等によるフォ ロー、妊婦教室における講話の実施など、この事業を中心に乳 幼児サービスの新たな展開へとつながっている。 【今後の取組】 今後とも関係各機関との連携・協力を一層強化するとともに、事 業協力者拡大のための講座を開催する。また研修等の実施によ り、携わる職員数の増加やレベルアップを図る。	4	
		22年度(目標)	47															
		22年度	48		18	←	12	-	18	←	-	-	-					
		21年度	47		18	←	11	-	18	←	-	-	-					
		20年度	48		12	←	12	-	12	12	-	-	-					
		19年度	46		12	←	11	-	11	12	-	-	-					
	参加人数(組数)	23年度(目標)	3400															
		22年度(目標)	3300															
		22年度	3395		1409	←	687	-	1299	(←千里)	-	-	-					
		21年度	3278		1346	←	623	-	1309	(←千里)	-	-	-					
		20年度	3336		919	←	697	-	853	870	-	-	-					
		19年度	3278		935	←	674	-	811	858	-	-	-					
	ボランティア参加人数	23年度(目標)	100															
	22年度(目標)	90																
	22年度	85		32	←	22	-	31	(←千里)	-	-	-						
	21年度	81		35	←	17	-	29	(←千里)	-	-	-						
	20年度	96		24	←	22	-	22	24	-	-	-						
	19年度	未集計																
子ども向け各種行事(工 作など)・地域子ども教室 の開催	実施回数	23年度(目標)	300											1	-	【現状】 実施回数はほぼ横ばいだが、参加人数は減少している。子ども 向け行事については人員や予算等の課題が多く、魅力ある行事 の開催が難しくなっている。 【今後の取組】 現状維持にとどまることなく、新たなプログラムの提供や児童 サービスに関わる職員の流動化など、時代に即した新鮮な行事 の開催に努める。 利用の拡大につながるようなプログラムの提供や地域の実情に 合わせて内容を精査していく。	3	
		22年度(目標)	250															
		22年度	247		11	←	103	0	5	27	4	1	62					34
		21年度	216		10	←	131	0	4	25	4	2	17					23
		20年度	315		41	←	122	0	6	37	4	2	63					40
		19年度	244		69	←	55	0	6	38	4	1	62					9
	参加人数	23年度(目標)	5500															
		22年度(目標)	5000															
		22年度	4567		222	←	1602	0	104	540	211	36	763					1089
		21年度	4872		211	←	2223	0	194	667	220	54	693					610
	20年度	5590		662	←	1833	0	336	904	227	127	815	786					
	19年度	4668		1105	←	1230	0	198	1039	186	30	739	141					
6.学校・学校図書館への支援と連携を推進しているか。																		
学校図書館への資料提 供	担当校数		59		14	←	6	3	8	9	6	5	4	4	2	-	【現状】 減少傾向だった貸出冊数・予約件数ともやや増加した。 21年度2学期から、学校図書館からの要望に応え、学期ごとの 読み物・絵本の50冊追加貸出も行っている。 「学校図書館と公共図書館の蔵書を一体的かつ効果的に活用す る環境を整備することにより、児童生徒の読書活動を促進し、自 ら学ぶ力を育成する」ことを目的とする、「とよなかブックプラネット 事業」に着手しており、22年度には、概念設計を行った。 【今後の取組】 ブックプラネット事業の25年度実施に向けて取組みを進める。ま た庄内幸町図書館に「学校図書館支援ライブラリー」を設置し、モ デルケースとして新たな支援を実施・検証していく。各館と学校図 書館の連携についても、引き続き、実情の把握と、サービス内容 の充実に努める。	3
	貸出冊数																	
		23年度(目標)	46000															
		22年度(目標)	45000															
		22年度	41310	継続10962	9862	←	4431	2654	4940	6267	3463	3818	3259	2616				
		21年度	40913	継続9535	8582	←	4600	2598	5745	6127	3501	2869	4094	2797				
		20年度	41355		6647	←	5386	2458	6557	7463	2987	3054	3850	2948				
		19年度	46230	-	8980	←	4372	2740	5958	8253	4748	4094	3885	3200				
	予約件数																	
		23年度(目標)	36000															
	22年度(目標)	36000																
	22年度	33879	-	7637	←	3607	2386	3987	5304	3181	3383	2716	1678					
	21年度	30605	-	6189	←	3070	2382	4618	4498	3016	2248	2948	1636					
	20年度	34126	-	6345	←	4255	2361	5295	5999	2784	2215	2773	2099					
	19年度	35556	-	6524	203	3072	2248	5040	6129	4199	3016	2805	2320					
調べ学習・教材研究のた めのレファレンス	レファレンス件数													2	-	【現状】レファレンス件数は減少傾向にあるが、調べ学習は毎年 同じテーマであることが多く、学校図書館でもノウハウの蓄積が 進み、年々必要な資料を揃えたり、学校間での貸借も以前より行 われている結果ではないかと考えられる。テーマに基づく資料 探しなど、件数に反映しきれていないものもある。貸出冊数・予約 件数はやや増加に転じたので、学校司書が必要な資料を特定し て取り寄せ、活用されるようになってきていることの表れともいえ る。 【今後の取組】各館で把握している調べ学習やよくあるレファレ ンスのテーマを全館で共有していきながら、円滑な資料提供のた めの調整を行っていく。	2	
		23年度(目標)	500															
		22年度(目標)	300															
		22年度	102	-	12	←	5	3	10	28	8	9	7					20
		21年度	165	-	5	←	27	2	11	50	7	20	11					32
	20年度	369	-	7	←	20	2	17	57	9	19	20	20					
	19年度	未集計	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-					

項目	年度	合計	全館	岡町	館外	庄内	庄内幸町	千里	野畑	東豊中	服部	高川	蛭池	典拠	市区立 の比較	評価内容(客観的変化/方向性等)	H22 評	
7.高齢者、障害者および外国人の読書環境づくりをすすめているか。																		
高齢者への資料提供	貸出冊数	23年度(目標)	500000													1	【対象年齢:65歳以上】 【現状】 貸出冊数・人数ともに増加している。対象人口の増加や大活字本等の資料の増加によるものと思われる。日常生活に図書館利用が浸透してきている様子がうかがわれ、滞在型の利用者も多数見られる。 【今後の取組】 高齢者に対するサービスは今後さらに需要が高くなると考えられる。生活に役立つ情報提供を始め、活発な知的好奇心を満足させる様々な資料を揃えていく。また貸出サービスを利用しない滞在型の利用者のニーズについても分析を行う。	4
		22年度(目標)	510000															
		22年度	518597	継続19218	←	←	←	←	←	←	←	←	←	←	←			
		21年度	506455		←	←	←	←	←	←	←	←	←	←	←			
		20年度	469904		←	←	←	←	←	←	←	←	←	←	←			
		19年度	443576		←	←	←	←	←	←	←	←	←	←	←			
	貸出人数	23年度(目標)	190000															
		22年度(目標)	180000															
		22年度	179872		←	←	←	←	←	←	←	←	←	←	←			
		21年度	172931		←	←	←	←	←	←	←	←	←	←	←			
	20年度	174667		←	←	←	←	←	←	←	←	←	←	←				
	19年度	156739		←	←	←	←	←	←	←	←	←	←	←				
高齢者・老人保健施設への貸出	貸出冊数	23年度(目標)	4500													1	【現状】 登録団体数・貸出冊数ともほぼ横ばいである。高齢者施設は、高齢者人口増にともない、近年地域に新たに増設され、図書館利用への需要も増してきており、利用者が施設のバスなどで直接来館し、自分で選んだ本を借りて行くケースも見られる。また各館の窓口で施設職員が申込み、施設利用者が職員とともに来館し貸出する場合と、施設に対して図書館で希望するジャンルに沿って選書したものをまとめて貸出する場合がある。 【今後の取組】 今後とも利用団体を増やすように働きかけると共に、ニーズをふまえた資料提供を行っていく。	3
		21年度(目標)	5500															
		22年度	5306	継続59	←	←	←	←	←	←	←	←	←	←	←			
		21年度	5333	継続38	←	←	←	←	←	←	←	←	←	←	←			
		20年度	3974		←	←	←	←	←	←	←	←	←	←	←			
		19年度	3468		←	←	←	←	←	←	←	←	←	←	←			
	登録団体	23年度(目標)	30															
		22年度(目標)	28															
		22年度	27		←	←	←	←	←	←	←	←	←	←	←			
		21年度	24		←	←	←	←	←	←	←	←	←	←	←			
	20年度	27		←	←	←	←	←	←	←	←	←	←	←				
	19年度	23		←	←	←	←	←	←	←	←	←	←	←				
宅配・郵送貸出(墨字本)	件数	23年度(目標)	220													1	【現状】 利用冊数は増加しているが、件数は減少している。新規利用者の掘りおこしと、配本の体制確保が必要である。 【今後の取組】 今後の需要の増加に対しては、配本の体制作りとPRの両面について、中長期的に取り組んでいく。	2
		22年度(目標)	200															
		22年度	147		37	←	0	31	39	12	12	8	0	8				
		21年度	162		66	←	0	36	33	11	13	3	0	0				
		20年度	171		67	←	0	59	18	10	12	4	0	1				
		19年度	226		76	←	0	76	30	28	12	4	0	0				
	冊数	23年度(目標)	1700															
		22年度(目標)	1500															
		22年度	1283		336	←	0	85	300	227	146	84	0	105				
		21年度	1090		363	←	0	85	243	182	200	17	0	0				
	20年度	1067		292	←	0	172	181	176	191	39	0	16					
	19年度	1790		599	←	0	298	265	433	156	39	0	0					
対面朗読	件数	23年度(目標)	190													1	【現状】 利用件数は微増した。高齢者の利用は天候や体調により影響が出やすい面がある。若い利用者の利用が定着したため微増につながった。 【今後の取組】 潜在的な利用者の掘りおこしを図る。	3
		22年度(目標)	180															
		22年度	149		79	←	0	0	7	43	0	0	0	20				
		21年度	123		82	←	0	0	0	41	0	0	0	0				
		20年度	155		104	←	0	0	8	43	0	0	0	0				
		19年度	173		93	←	0	0	36	41	0	0	0	3				
	ボランティア参加人数	23年度(目標)	190															
		22年度(目標)	180															
		22年度	149		79	←	0	0	7	43	0	0	0	20				
		21年度	123		82	←	0	0	0	41	0	0	0	0				
	20年度	155		104	←	0	0	8	43	0	0	0	0					
	19年度	173		93	←	0	0	36	41	0	0	0	3					

項目	年度	合計	全館	岡町	館外	庄内	庄内幸町	千里	野畑	東豊中	服部	高川	蛭池	典拠	市区立 の比較	評価内容(客観的変化/方向性等)	H22 評
点字・録音図書の貸出	貸出タイトル数/相互貸借数															【現状】 貸出タイトル数は減少している。音訳図書の提供と利用はデジタイズ図書への移行が進んでいる。ITを活用される方にとっては、インターネットからダウンロードできる環境(「サピエ図書館」)が急速に整備され利便性が向上している反面、中途失明者などでITになじみのない利用者にとっては、橋渡しの役割として図書館や障害福祉センターひまわりで、個別の相談を受ける場面が増えている。	2
	23年度(目標)	1700/570/80															
	22年度(目標)	800/600/60															
	21年度	565/450/46		←	←	←	←	←	←	←	←	←	←	←	←		
	20年度	626/403/47		←	←	←	←	←	←	←	←	←	←	←	←		
障害者施設・支援学校 (旧養護学校)への貸出	貸出冊数	23年度(目標)	8700												1	【今後の取組】 今後さらにデジタイズ図書の作成をすすめていく。また墨字読書が困難な方の近くにいる方を通じて情報が届くよう、ホームページ上での情報提供の充実に取り組みとともに、最新のサービス環境へ利用者をつなぐ役割に注力していく。	3
	22年度(目標)	8000															
	22年度	7573	継続378	←	←	←	←	←	←	←	←	←	←	←			
	21年度	7608	継続306	←	←	←	←	←	←	←	←	←	←	←			
	20年度	5408		←	←	←	←	←	←	←	←	←	←	←			
	登録数	23年度(目標)	50												1	【現状】 今年度は動く図書館の巡回日が車検や資料点検と重なったため、貸出回数が減少したものの貸出冊数は横ばいとなっている。 【今後の取組】 豊中支援学校の先生と相談し、より管理しやすい貸出方法に変更した。今後も各施設とコミュニケーションをとりながら、ニーズに合った支援や連携を継続していく。	
	22年度(目標)	40															
	22年度	32		←	←	←	←	←	←	←	←	←	←	←			
	21年度	39		←	←	←	←	←	←	←	←	←	←	←			
	20年度	44		←	←	←	←	←	←	←	←	←	←	←			
多言語資料(図書)の収集	受入冊数/年度	23年度(目標)	200												4	【現状】 購入の他にも市民に寄贈を呼び掛けた結果、受け入れ冊数は増加した。「しょうないREK」「おやこでにほんご」の活動等により需要も増加している。国際交流協会の協力により「世界のこどもの本の部屋」の資料リストを作成し、完成した。 【今後の取組】 計画的な資料の購入・受け入れに力を入れる。多言語資料のデータ化が中長期的課題である。また、上記の資料リストをHP等から利用できるように取組み、さらなる利用につながるツール類を増やす。	3
	22年度(目標)	150															
	22年度	132		←	←	←	←	←	←	←	←	←	←				
	21年度	90		←	←	←	←	←	←	←	←	←	←				
	20年度	94		←	←	←	←	←	←	←	←	←	←				
	19年度	182		←	←	←	←	←	←	←	←	←	←				
	言語数	23年度(目標)	42														
	22年度(目標)	42															
多言語おはなし会	実施回数	23年度(目標)	5												1	【現状】 実施回数、参加人数等さらに減少している。読み聞かせを通じて、外国人の方が自分で意思決定し、行動できる能力(エンパワメント)を身につける機会ともなっているが、読み手の確保、PR不足、継続性などが課題となっている。 【今後の取組】 今後は、さらに各国の母語や母文化に親しんでもらう機会として、例えば、協働事業の場を活用しながら、外国人の方の活躍の場、安心できる居場所づくり、情報発信などの取り組みをすすめる。それらの活動を通じ、地域における多文化共生の実現につなげる。	2
	21年度(目標)	3															
	22年度	1		0	1	0	0	0	0	0	0	0	0				
	21年度	3		0	1	0	0	0	0	2	0	0	0				
	20年度	3		0	1	1	0	0	0	1	0	0	0				
	19年度	4		1	1	1	0	0	0	1	0	0	0				
	参加人数	23年度(目標)	300														
	22年度(目標)	150															
	22年度	66		0	66	0	0	0	0	0	0	0	0				
21年度	117		0	33	0	0	0	0	84	0	0	0					
20年度	265		0	40	45	0	30	90	55	0	0	0					
19年度	241		38	37	45	0	0	0	55	0	0	0					

項目	年度	合計	全館	岡町	館外	庄内	庄内幸町	千里	野畑	東豊中	服部	高川	蛍池	典拠 市区立 の比較	評価内容(客観的変化/方向性等)	H22 評	
8.地域の情報センターとして積極的に活動しているか。																	
地域資料・情報の収集・保存・提供	図書所蔵冊数														3 & 4	【現状】 豊中の500冊(豊中にゆかりのある人に関する資料やその作品)も含む。これまで蓄積した豊中に関する新聞記事のデータベースを「豊中市新聞記事見出しデータベース」としてホームページに公開している。このデータベースには庁内LANからもアクセスできるよう「庁内仕事応援サイト」にリンクを掲載し活用している。また、地域情報のアーカイブ化事業に取り組み、ホームページ上に「北摂アーカイブス」を公開し、22年度は7万件を超えるアクセスがあった。 【今後の取組】 「北摂アーカイブス」や平成23年度から実施する千里の協働事業「ディスカバー千里」等市民との協働事業等を通じて、地域情報の「蓄積・編集・発信」に取り組む。収集した資料の提供についてもよりアクセスしやすい方法を検討する。	4
		23年度(目標)	3400														
		22年度(目標)	3400														
		22年度	3606		1389	11	289	33	757	748	65	110	119	85			
		21年度	3454		1262	35	280	48	677	722	88	122	130	90			
		20年度	3109		1235	11	249	22	653	653	47	76	100	63			
		19年度	3172		1236	12	267	22	663	650	48	104	102	68			
	雑誌・新聞所蔵タイトル数																
		23年度(目標)	183														
		22年度(目標)	183														
	22年度	183		43	0	8	11	47	32	12	8	9	13				
	21年度	183		43	0	8	11	47	32	12	8	9	13				
	20年度	183		43	0	8	11	47	32	12	8	9	13				
	19年度	183		43	0	8	11	47	32	12	8	9	13				
本の展示・紹介	展示回数														2	【現状】 展示回数は増加している。巡回展示では、チラシやホームページで展示内容やリストの紹介をしている。また市民との協働事業「大人のための絵本カフェ」(千里)において職員が大人向けに絵本を紹介したり、職場体験の中学生など利用者による本の紹介など多様な機会を活用して本の紹介を実施している。 【今後の取組】 今後も効果的な展示・紹介などをおこない、市民の読書活動を支援する。	4
		23年度(目標)	530														
		22年度(目標)	550														
		22年度	562		70	13	65	24	158	40	42	38	72	40			
		21年度	550		58	10	72	21	158	38	34	35	72	52			
		19年度	460		68	-	78	22	96	41	26	35	48	46			
人権に関わる講演会・パネル展等の開催	実施回数														1	【現状】 22年度はパネル展未実施。 蛍池では、21年度までは地域で取組んでいる人権行事も算入していたが、22年度からは図書館の行事のみを計上することとしたため、参加人数が減少した。 【今後の取組】 啓発の観点からより多くの人に参加してもらえるようPRを工夫する。また、講演会や展示のときだけでなく、日常から啓発ポスターや標語などで市民に啓発するとともに職員の意識も高める。	3
		23年度(目標)	12														
		22年度(目標)	12														
		22年度	15		0	←	1	0	1	1	0	0	1	11			
		21年度	6		1	←	0	0	0	1	0	0	0	4			
		20年度	12		0	←	0	0	1	0	0	0	1	10			
		19年度	12		1	←	0	0	0	1	1	0	0	9			
	参加人数																
		23年度(目標)	1200														
		22年度(目標)	1200														
	22年度	140		0	←	16	0	57	30	0	0	0	37				
	21年度	1056		26	←	0	0	0	30	0	0	0	1000				
	20年度	1123		0	←	0	0	53	0	0	0	30	1040				
	19年度	1671		24	←	0	0	0	31	29	0	0	1587				

項目	年度	合計	全館	岡町	館外	庄内	庄内幸町	千里	野畑	東豊中	服部	高川	蛭池	典拠	市区立の比較	評価内容(客観的変化/方向性等)	H22評	
9.市民との協働事業を推進しているか。																		
リサイクル本の活用による図書館の活性化と地域における共生を推進するための事業(しょうないREK)	主催・参加事業数															1 1 2	【現状】 これまでの活動をとおして、「しょうないREK」の知名度もある程度上り、地域との関係も次第に根付いてきている。22年度は、5周年記念イベントとして11月に「みんなに“ありがとう”大同窓会」、2月に「しょうないREKの歩みから協働事業を考える」を開き「しょうないREK」の5年間の活動の検証と課題などについて意見交換を行った。 【今後の取組】 地域に密着した事業として、協働スタッフと共に事業内容を検討し、より効果的に事業を推進する。	3
		23年度(目標)	140															
		22年度(目標)	140															
		22年度	131	-	-	-	131	-	-	-	-	-	-	-				
		21年度	136	-	-	-	136	-	-	-	-	-	-	-				
		20年度	140	-	-	-	140	-	-	-	-	-	-	-				
		19年度	117	-	-	-	117	-	-	-	-	-	-	-				
	開室日数																	
		23年度(目標)	45															
		22年度(目標)	45															
		22年度	42	-	-	-	42	-	-	-	-	-	-	-				
		21年度	40	-	-	-	40	-	-	-	-	-	-	-				
		20年度	41	-	-	-	41	-	-	-	-	-	-	-				
		19年度	45	-	-	-	45	-	-	-	-	-	-	-				
	提供冊数																	
	23年度(目標)	12000																
	22年度(目標)	11500																
	22年度	11582	-	-	-	11582	-	-	-	-	-	-	-					
	21年度	11981	-	-	-	11981	-	-	-	-	-	-	-					
	20年度	10931	-	-	-	10931	-	-	-	-	-	-	-					
	19年度	10756	-	-	-	10756	-	-	-	-	-	-	-					
市民・図書館関係団体・グループとの会議回数	実施回数															2	【現状】 実施回数は横ばい、参加人数は減少している。岡町では子ども読書やボランティアとの会議が活発に行われている。「子ども読書活動推進計画 第1期実施計画」の振り返りをもとに、「第2期実施計画」につながった。また「しょうないREK」の会議や「千里文化センター市民運営会議」などが定期的に行われ、この中から地域の課題解決につながる具体的な取組みが生まれているが、一方で、図書館における地域や市民との連携・協働のありかたを問い直す必要性も生じている。 【今後の取組】 図書館職員はもとより市民や関係団体とよりよい協働のあり方を共有するため、研修等を行う。	3
		23年度(目標)	80															
		21年度(目標)	95															
		22年度	95	-	11	55	17	0	12	0	0	0	0	0				
		21年度	96	-	11	58	19	0	8	0	0	0	0	0				
		20年度	78	-	11	46	15	0	6	0	0	0	0	0				
		19年度	75	-	11	43	11	0	10	0	0	0	0	0				
	参加人数																	
		23年度(目標)	1200															
		21年度(目標)	1500															
	22年度	1338	-	75	998	115	0	150	0	0	0	0	0					
	21年度	1685	-	80	1375	125	0	105	0	0	0	0	0					
	20年度	1157	-	80	1011	157	0	91	0	0	0	0	0					
	19年度	1171	-	80	873	110	0	108	0	0	0	0	0					
各種団体、地域の活動団体・グループとの共催・協力事業	実施回数															1	【現状】 実施回数・参加人数とも増加した。子ども読書に関する事業や地域教育協議会等地域の活性化に関わる活動団体との幅広い分野での共催・協力事業が定着している。 【今後の取組】 今後も図書館が地域の一員として、地域における課題解決の役割を担えるよう関わりを深めていく。	3
		23年度(目標)	720															
		21年度(目標)	700															
		22年度	676		115	←	152	12	60	55	53	55	97	77				
		21年度	557		82	←	137	8	45	42	32	60	95	56				
		20年度	603		97	←	141	11	31	86	50	58	70	59				
		19年度	691		162	←	175	12	38	66	52	58	117	11				
	参加人数																	
		23年度(目標)	26000															
		22年度(目標)	24000															
	22年度	20997		3434	←	5170	176	2592	1004	793	996	1294	5538					
	21年度	15510		2450	←	4634	52	2276	1387	870	904	1642	1295					
	20年度	22554		3375	←	4241	69	1821	2375	909	1060	2668	6036					
	19年度	25695		4029	←	6014	62	2601	3330	1002	1091	2004	5562					
10.市民団体・ボランティアの学習と活動を支援しているか。																		
読書会への支援	登録団体数															1	【現状】 図書館から資料を提供する登録団体数は、ほぼ横ばいである。グループによっては、メンバー減少や開催頻度の減少傾向が引き続き見られる。資料の複本購入数が減少しているため、冊数のそろいやすい資料リストを作成して、各グループの選書の材料として提供した。読書サークルの問い合わせが図書館へあった場合は、紹介を行っている。 このほかに、図書館に資料の相談などをされない完全自主運営の会も多い。 【今後の取組】 資料リストについては好評だったため、今後とも資料の情報を提供していく。	3
		23年度(目標)	9															
		22年度(目標)	9															
		22年度	8		←	←	←	←	←	←	←	←	←	←				
		21年度	9		←	←	←	←	←	←	←	←	←	←				
		20年度	8		←	←	←	←	←	←	←	←	←	←				
		19年度	10		←	←	←	←	←	←	←	←	←	←				
	貸出冊数																	
		23年度(目標)	1000															
		22年度(目標)	800															
	22年度	728		←	←	←	←	←	←	←	←	←	←					
	21年度	684		←	←	←	←	←	←	←	←	←	←					
	20年度	962		←	←	←	←	←	←	←	←	←	←					
	19年度	853		←	←	←	←	←	←	←	←	←	←					

項目	年度	合計	全館	岡町	館外	庄内	庄内幸町	千里	野畑	東豊中	服部	高川	蛭池	典拠	市区立 の比較	評価内容(客観的変化/方向性等)	H22 評
図書館関係団体・グループ への活動支援	関係団体数	23年度(目標)	40											1	-	【現状】 団体数はほぼ横ばいであるが、会議数は増加している。会議数をより正確に集計したためであり、情報提供や打ち合わせ等活発に会議が行われている。 市民や市民団体との連携を密にし情報提供を行う事で、関係団体にとって活動における課題解決の場となり、図書館としてもニーズの掘り起こしやサービスの改善につながっている。	4
		22年度(目標)	40														
		22年度	40														
		21年度	39														
		20年度	37														
		19年度	39														
	図書館と団体との会議数	23年度(目標)	36														
		22年度(目標)	50														
		22年度	91														
		21年度	50														
	20年度	36															
	19年度	36															
おはなしボランティアへの 活動支援	(講座)実施回数	23年度(目標)	18											3	-	【現状】 講座実施数はほぼ横ばいである。各エリアで活動状況に応じた内容の講座を実施しているため、各回あたりの参加人数は減少傾向にある。 おはなしボランティアの活動は定着してきており、貸出冊数は増加している。 「子どもと本をつなぐ地域交流会」が、地域の実態を知り、各グループの活動情報を交換する機会となっている。	3
		22年度(目標)	18														
		22年度	17		0	14	1	0	1	0	0	1	0				
		21年度	19		1	14	1	0	1	1	0	0	1				
		20年度	17		0	14	1	0	1	0	1	0	1				
		19年度	19		2	14	2	0	0	1	0	0	0				
	参加人数	23年度(目標)	500														
		22年度(目標)	500														
		22年度	421		0	377	9	0	30	0	0	5	0				
		21年度	476		16	366	15	0	38	15	0	0	26				
	20年度	503		0	417	23	0	32	0	0	0	31					
	19年度	481		71	300	45	0	0	65	0	0	0					
貸出冊数	23年度(目標)	11000															
	22年度(目標)	12000															
	22年度	13553															
	21年度	11149															
	20年度	9921															
	19年度	10872															
点訳・音訳ボランティアグ ループへの活動支援	著作権処理件数	23年度(目標)	150											1	-	【現状】 22年の改正著作権法により、従来の著作権許諾の手続きは必要がなくなった。一方、「サビエ図書館」などの全国における所蔵状況・着状況、また民間事業者による商品化の有無の確認が必要なため、市から依頼する作品の他、グループの自主制作分を含め調査し、情報提供を行っている。	3
		22年度(目標)	-														
		22年度	-		0	0	0	0	0	0	0	0	0				
		21年度	96		96	0	0	0	0	0	0	0	0				
		20年度	151		151	0	0	0	0	0	0	0	0				
		19年度	81		81	0	0	0	0	0	0	0	0				
	講座実施回数	23年度(目標)	2														
		22年度(目標)	2														
		22年度	2		2	0	0	0	0	0	0	0	0				
		21年度	2		2	0	0	0	0	0	0	0	0				
	20年度	2		2	0	0	0	0	0	0	0	0					
	19年度	3		3	0	0	0	0	0	0	0	0					
参加人数	23年度(目標)	16															
	22年度(目標)	16															
	22年度	16		0	0	0	0	0	0	0	0	0					
	21年度	17		17	0	0	0	0	0	0	0	0					
	20年度	16		16	0	0	0	0	0	0	0	0					
	19年度	36		36	0	0	0	0	0	0	0	0					
地域の活動団体・グループ への集会室の提供	利用人数	23年度(目標)	22000											1	-	【現状】 利用人数、利用回数ともに増加している。団体の人数の少人数化が見られるが、図書館の集会室利用は定着していると思われる。 【今後の取組】 図書館ならではの集会室利用をPRし、個々の活動支援にとどまらず、地域に還元されていくよう支援のあり方を検討していく。集会室利用が幅広い図書館利用につながるよう、グループ同士の交流や活動報告の機会を設けることを検討する。	3
		22年度(目標)	22000														
		22年度	20450		5090	-	0	370	2338	10193	1653	535	271				
		21年度	17473		4627	-	0	392	2781	7450	1625	408	190				
		20年度	19791		4307	-	0	376	2236	10895	1521	284	172				
		19年度	22515		4881	-	0	421	6391	8424	2014	281	103				
	利用回数	23年度(目標)	1800														
		22年度(目標)	1800														
		22年度	1809		387	-	0	57	341	770	139	96	19				
		21年度	1648		333	-	0	58	312	718	144	65	18				
	20年度	1471		307	-	0	59	314	587	129	51	24					
	19年度	1683		357	-	0	73	395	638	156	58	6					